



【運動療法デイサービス】

4月の暖かい日差しが、戦争や地震、コロナなど悲しいニュースで減った気持ちをいくらか和らげてくれる。(私たちはどう行動すれば良いのでしょうか?)

先日、映画「ドライブマイカー」を観て、理不尽に死んでしまった身近の人達を思い悩み語る言葉に、胸を打たれた。

また同級生と話し、様々な問題を1つずつなんとか解決して来たこと、それが私自身の抱える問題と重なる事を知り共感した。

この冬から若松英輔という作家、詩人、評論家を読み始めた。繰り返し読んで言葉の意味を考え求めるうちに、血と肉になって心と体が豊かで丈夫になっていくように感じた。

それからひと通り学んだ内科症例集を再読。新しい解説書を共に読み進めると、知識と観察力が増すから。

去年で終了したNHKラジオの杉田敏のビジネス英語CDブックもくり返し聴く。アメリカでビジネスマンとして頑張る主人公を想像しつつの英語勉強は、こちらに元気を与えてくれる。単純な英会話や文法よりやる気にさせてくれる。

4月に入り診療改定に対しての準備が始まり、同時に当院の介護サービスをより良く改善するための話し合いが佳境に入る。仕事も個人も、動き始めて暖まったエンジンを、次第に加速する時期を迎えたと思う。

冬とは違う。引きこもっているわけにはいかない。

ハーブ内科皮フ科 理事長 竹内 秀俊

デイサービスで過ごされる一日の中で、利用者様はいろいろな表情を見せて下さいます。

機能訓練に熱心に取り組まれる姿、美味しそうに昼食を頬張る顔、レクに参加し楽しそうに笑う顔にお写真入りのカードをプレゼントさせていただきます。カードをお渡しする時は、周りの方も「素敵なお顔ね」とお話しされ、さらにお顔が輝きます。



【介護事務】

私自身、初めての分野の職種に携わり2年近くになりました。上司、先輩、スタッフの皆さんに親切に教えていただきながら、幅広い業務内容を徐々にではありますが理解し定着を重ねてきた2年でもあります。

介護・医療・一般事務など通常業務にプラスαとしてコロナ関連業務も加わりました。保険と公費の判別や予防接種等…。情報や規定が上書きされる速さにも驚きますが、新しいことや変化にもスタッフみんなでも対応しながら解決をしています。チームワークの大切さを感じています。

多様性が求められるなかで、様々な業務内容を経験させていただけるこの場はとても自分の力になり成長を感じさせてくれます。これからも学びを続けていきたいです。



【くもん学習療法】

学習療法の教材の1枚目には名前・日付・時刻を書く欄があります。学習の始まりに記入していただくことで見当識(時間・場所・人物)を認識する能力や短期記憶(数十秒から数十分の短い記憶)の意識付けやサポートに役立てることができます。

また、教材のイラストはアニメ的なかわいい絵柄ではなく高齢者や認知症の方がわかりやすいように写実的な絵柄になっています。学習に取り組みやすいように教材にも様々な工夫がされているのです。



発行元: (医)ハーブ内科皮フ科・(株)ハーブライフケア

所在地 知多郡阿久比町横松宮前 67

TEL 0569-49-2752/FAX 0569-49-2753

ハーブ内科 検索

スタッフブログ
を毎週更新中!

ハーブデイサービス・グループホーム
では、認知症予防・維持改善のため、
くもんの学習療法を取り入れています。